

ダスキン健康保険組合が、緊急時、困ったときの相談窓口を周知する取り組みで



「上手な医療のかかり方アワード」 保険者部門で優秀賞を受賞しました。

厚生労働省が主催する第1回「上手な医療のかかり方アワード」*において、ダスキン健康保険組合が厚生労働省医政局長賞の保険者部門で優秀賞を受賞しました。

受賞の対象となったのは、緊急時、困ったときの相談窓口を周知する以下の取り組みです。

取り組み 1 ホームページで、電話相談窓口やオンラインによる健康相談サービスを紹介

取り組み 2 広報誌「sante」の裏表紙に、医療相談に関連する情報をまとめて紹介

その結果、電話相談の件数も増え、まわりを気にせず相談できるということでオンラインによる健康相談サービスの活用も進んでいる。

▼ ホームページ



▼ 広報誌「sante」



自分では判断できない！
どうしよう？と
困ったときに思い出して
まずは症状を相談してみてください！



※上手な医療のかかり方アワード
保険者・医療機関・企業・各種団体・自治体等において、「いのちをまもり、医療をまもる」国民プロジェクトで掲げる5つの方策を中心に、医療のかかり方の改善に資する優れた取り組みの奨励・普及を図ることを目的としたものです。

2020年3月2日（月）、厚生労働省の会議室にて、表彰式が開催されました。

昨年「上手な医療のかかり方」大使に任命されたデーモン閣下より、トロフィーを受け取りました。



上手な医療のかかり方に関する情報を随時発信している厚生労働省の公式ウェブサイト「上手な医療のかかり方.jp」もご参照ください。困った時に役立つ情報が掲載されています。アワードの表彰式の模様などもご覧いただけます。

<http://www.kakarikata.jp>